

平成30年度 国語「古典B」SYLLABUS

単位数	3単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 特文・進文クラス
教科書	精選 古典B（三省堂）	副教材等	改訂新版 最新国語便覧（浜島書店） 三訂版 古文単語330（いいずな書店） 新しい古典文法（桐原書店） 漢文必携（桐原書店） 古文・漢文グレード2（桐原書店）

1. 学習の到達目標

- ① 古典作品に親しむ。
- ② 古典文法を理解し、語彙力をつける。
- ③ 作品背景を理解する。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前期	4	古文説話	博雅の三位と鬼の笛（十訓抄）  小野篁、高才のこと（宇治拾遺）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1文1主語1述語の前提、接続助詞の概念を学び、文を接続助詞ごとに区切って述語ブロックを確認し、登場人物とその言動を把握する。</li> <li>・登場人物とその言動を把握する。</li> <li>敬語本動詞、補助動詞、反語表現を理解する。</li> <li>嵯峨帝と小野篁のやり取りを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	5	漢文小説	李礼挂剣（蒙求）  漱石枕流（世説新語）  不顧後患（説苑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主語－動詞－目的語 という漢文の基本構造を理解する。再読文字の仕組みを理解する。</li> <li>・漢文の基本構造を理解し、読解する。「漱石」というペンネームを使った理由を考える。</li> <li>・場所－有(無)－主語 という構造を理解する。複文構造(目的語ブロックがSVO)を理解する。少孺子のたとえ話と現実との対応を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・問題集</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	6	古文説話  古文随筆	大江山（古今著聞集）  家居のつきづきしく（徒然草）  世に従はん人は（徒然草） ※兼好法師について ※隠者文学・鎌倉仏教について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌の修辞「掛詞」を理解する。男尊女卑の思想下の2世対決であることを理解する。</li> <li>・登場人物のいない文章「随筆」を読む。連体形の準体法、「む」の仮定用法を理解する。</li> <li>・「む」の婉曲用法を理解し、意志と識別する。断定の助動詞の打消の形「にはあらず」を理解する。兼好法師の無常観を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・問題集</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	7	古文随筆	ゆく河の流れ（方丈記）  養和の飢饉（方丈記） ※鴨長明について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1段落暗唱し、「うたかた」という語彙を身につける。「水とうたかた」「家と人」「花と露」の対応を理解する</li> <li>・当時の社会状況を想像し、筆者の無常観を読み取る。「行う」「駿」「仏縁」等の語彙を理解する。「絶えて上るものなし」の「上る」を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・問題集</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	9	古文物語	かぐや姫の昇天（竹取物語）  初冠（伊勢物語） 月やあらぬ（伊勢物語）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『竹取物語』のストーリー展開を確認する。敬語本動詞、補助動詞、自尊敬語を理解する。</li> <li>・作品ジャンル「歌物語」を理解する。</li> <li>・藤原氏の摂関政治と、在原業平が藤原氏でないこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・問題集</li> <li>・定期考査</li> </ul>
	10	古文物語  漢詩 史伝	姨捨（大和物語）  鹿柴・送友人・月夜 四面楚歌（項羽本紀）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「捨てたうびてよ」で「つ」の強意用法を解説する。「さしてむ」を品詞分解して口語訳する。打消の接続助詞「で」を理解する。</li> <li>・詩形、押印、対句を理解する。</li> <li>・楚漢戦争について学ぶ。「於是」「莫」「左右」などの語彙を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問評価</li> <li>・提出課題</li> <li>・問題集</li> <li>・定期考査</li> </ul>

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
	11	古文随想  古文物語	春はあけぼの（枕草子） すさまじきもの 中納言参り給ひて ※清少納言について・宮中の女房達について 花山院の出家（大鏡） 弓争ひ ※藤原氏系譜	・暗唱して名文を味わう。「つきづきし」などの語彙。 ・類聚的章段、方違へ、除目、前駆追ひ、国司の理解。 ・一条帝周辺の人物関係図、摂関政治など(便覧活用)。 体言の代用の「の」、撥音便無表記などの理解。 ・藤原兼家周辺の人物関係図、讓位、三種の神器など。 ・道長のその後(彰子の入内、後一条帝の即位)。 道長の性格(影をば踏まで、肝試し)を紹介。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	12	漢文文章	桃花源記 愛蓮説 漁父辞 ※古典の扉「漁師と隠者」	・漢文の基本構造を理解し、読解する。 ・目的語ブロックの並列、対句表現の理解。 ・疑問－反語－詠嘆の関係（形式は同じ。強調の具合で） 受身形と使役形のまとめ。 漁父の不在、屈原の心中の葛藤である可能性を考える。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	1	古文物語	光源氏の誕生（源氏物語） ※『源氏物語』と藤原道長  藤壺の入内  北山の垣間見	・冒頭の1文を暗唱し、同格の「が」と準体法を理解する。 女御、更衣の身分と、帝の御渡り、後の宿直番を学ぶ。 「御局は桐壺なり」以降をプリント配布、後宮の局の位置 ・母の面影。桐壺帝、源氏、藤壺の女御の年齢関係。 桐壺帝、藤壺の女御、源氏、冷泉帝の関係。（柏木、薫） ・わらわやみ、加持祈祷、乳母子。仏法僧には敬語。 垣間見、劇中劇、光源氏計画(紫の上を理想の女性に)。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	2	古文日記  古文軍記	あこがれ（更級日記）  源氏の五十余巻（更級日記） ※源氏物語は五十「余」巻であること。 建礼門院右京大夫集 忠度の都落ち（平家物語）	・女流日記文学の系譜。 国司の任期、家の構造と調度品、引越し。 ・「む」「なむ」「なり」の識別。 サブカルチャーに傾倒する少女の気持ちに共感する。 ・平清盛、徳子(建礼門院)、高倉帝、安徳帝、平資盛 ・『平家物語』の文体(平曲)、貴族平氏、勅撰和歌集。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	3	漢文思想  漢文小説	論語 ※中国思想史 人虎伝	・儒家・道家の思想を理解する。 日本の武士階級の思想、言語に与えた影響を学ぶ。 ・漢文の基本構造を理解し、読解する。 『山月記』との対比、罪悪感の差異を考える。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査

### 3. 評価の観点

関心・意欲・態度	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしているか。
読む能力	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め発展させているか。
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けているか。

### 4. 評価法

授業に取り組む姿勢や授業中の発問評価で関心・意欲・態度の評価を行う。 学習プリント、問題集の提出、定期考査で読む能力、知識・理解度の評価を行う。
---

### 5. 担当者からのメッセージ

第一に、様々な古典文学作品に触れることで日本語文化の背景を経験的に理解したい。 第二に、語彙・文法の知識と、時代背景の理解との、両面からの読解力を身に着けたい。
---

平成30年度 国語「古典B」SYLLABUS

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 第2学年 特理・進理クラス
教科書	精選 古典B（三省堂）	副教材等	改訂新版 最新国語便覧（浜島書店） 三訂版 古文単語330（いっずな書店） 新しい古典文法（桐原書店） 漢文必携（桐原書店）

1. 学習の到達目標

- ① 古典作品に親しむ。
- ② 古典文法を理解し、語彙力をつける。
- ③ 作品背景を理解する。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4	古文説話	博雅の三位と鬼の笛（十訓抄）  小野篁、高才のこと（宇治拾遺）	・1文1主語1述語の前提、接続助詞の概念を学び、 文を接続助詞ごとに区切って述語ブロックを確認し、 登場人物とその言動を把握する。 ・登場人物とその言動を把握する。 反語表現を理解する。 嵯峨帝と小野篁のやり取りを楽しむ。	・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
	5	漢文小説	李礼挂剣（蒙求）  漱石枕流（世説新語）	・主語－動詞－目的語 という漢文の基本構造を理解する。 再読文字の仕組みを理解する。 ・漢文の基本構造を理解し、読解する。 「漱石」というペンネームを使った理由を考える。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	6	古文説話  古文随筆	大江山（古今著聞集）  家居のつきづきしく（徒然草）  世に従はん人は（徒然草） ※兼好法師について ※隠者文学・鎌倉仏教について	・和歌の修辞「掛詞」を理解する。 男尊女卑の思想下の2世対決であることを理解する。 ・登場人物のいない文章「随筆」を読む。 連体形の準体法、「む」の仮定用法を理解する。 ・「む」の婉曲用法を理解し、意志と識別する。 断定の助動詞の打消の形「にはあらず」を理解する。 兼好法師の無常観を学ぶ。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	7	古文随想  漢文小説	ゆく河の流れ（方丈記）  ※鴨長明について 不顧後患（説苑）	・1段落暗唱し、「うたかた」という語彙を身につける。 「水とうたかた」「家と人」「花と露」の対応を理解する ・場所－有(無)－主語 という構造を理解する。 複文構造(目的語ブロックがSVO)を理解する。 少孺子のたとえ話と現実との対応を考える。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	9	古文物語	かぐや姫の昇天（竹取物語）  初冠（伊勢物語）	・『竹取物語』のストーリー展開を確認する。 敬語本動詞、補助動詞、自尊敬語を理解する。 ・作品ジャンル「歌物語」を理解する。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	10	漢詩  史伝	送友人・月夜  四面楚歌（項羽本紀）	・詩形、押印、対句を理解する。  ・楚漢戦争について学ぶ。 「於是」「莫」「左右」などの語彙を理解する。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
	11	古文随想	春はあけぼの（枕草子）  すさまじきもの	・暗唱して名文を味わう。「つきづきし」などの語彙。 ・類聚的章段、方違へ、除目、前駆追ひ、国司の理解。	・発問評価 ・提出課題

	古文物語	※清少納言について・宮中の女房達について 弓争ひ（大鏡） ※藤原氏系譜	・道長のその後(彰子の入内、後一条帝の即位)。 道長の性格(影をば踏まで、肝試し)を紹介。	・問題集 ・定期考査
12	漢文文章	愛蓮説	・目的語ブロックの並列、対句表現の理解。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
1	古文物語	光源氏の誕生（源氏物語）  北山の垣間見 ※紫式部と源氏物語	・冒頭の1文を暗唱し、同格の「が」と準体法を理解する。 女御、更衣の身分と、帝の御渡り、後の宿直番を学ぶ。 「御局は桐壺なり」以降をプリント配布、後宮の局の位置 ・わらわやみ、加持祈祷、乳母子。仏法僧には敬語。 垣間見、劇中劇、光源氏計画(紫の上を理想の女性に)。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
2	古文日記  古文軍記	あこがれ（更級日記）  忠度の都落ち（平家物語）	・女流日記文学の系譜。 国司の任期、家の構造と調度品、引越し。  ・『平家物語』の文体(平曲)、貴族平氏、勅撰和歌集。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査
3	漢文思想	論語 ※中国思想史	・儒家・道家の思想を理解する。 日本の武士階級 of 思想、言語に与えた影響を学ぶ。	・発問評価 ・提出課題 ・問題集 ・定期考査

### 3. 評価の観点

関心・意欲・態度	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしているか。
読む能力	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め発展させているか。
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けているか。

### 4. 評価法

授業に取り組む姿勢や授業中の発問評価で関心・意欲・態度の評価を行う。  
学習プリント、問題集の提出、定期考査で読む能力、知識・理解度の評価を行う。

### 5. 担当者からのメッセージ

第一に、様々な古典文学作品に触れることで日本語文化の背景を経験的に理解したい。  
第二に、語彙・文法の知識と、時代背景の理解との、両面からの読解力を身に着けたい。